



2025 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社テセック
代表者名 代表取締役社長 田中 賢治
(コード：6337、東証スタンダード)
問合せ先 取締役 戸田 雄介
(TEL. 042-566-1111)

(訂正)「2025～2027 年度中期経営計画（資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を含む）の策定に関するお知らせ」の一部訂正について

2025 年 5 月 13 日に公表いたしました「2025～2027 年度中期経営計画（資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を含む）の策定に関するお知らせ」の添付資料の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は赤字で表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2025～2027 年度中期経営計画（資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を含む）の策定に関するお知らせ」の公表後に添付資料内の一部文言に誤りが判明したため、訂正するものがあります。

2. 訂正の内容

21 頁 「キャピタル・アロケーション」

訂正前	訂正後
上場会社のメリットを活かした福利厚生の拡充 - 持株会への加入・掛金増額の推進 - 自社株付与によるインセンティブ制度の導入 持株会 メリット 10%の奨励金（補助率UPを検討） - 従業員の経営への参画意識の向上 - 中長期的かつ自立的な財産形成 長期保有いただける株主の呼び込み - DOE（連結純資産配当率）を目安として配当 - 適切な情報開示を進め情報の非対称性を低減 - IR活動により得られた情報を経営にフィードバック	上場会社のメリットを活かした福利厚生の拡充 - 持株会への加入・掛金増額の推進 - 自社株付与によるインセンティブ制度の導入 持株会 メリット 10%の奨励金（補助率UPを検討） - 従業員の経営への参画意識の向上 - 中長期的かつ自立的な財産形成 長期保有いただける株主の呼び込み - DOE（連結株主資本配当率）を目安として配当 - 適切な情報開示を進め情報の非対称性を低減 - IR活動により得られた情報を経営にフィードバック

以上